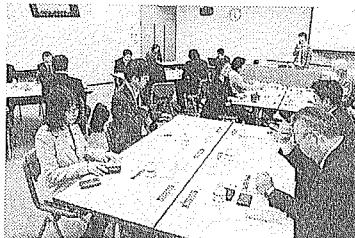


(3) 2014年(平成26年)3月3日(月曜日)

両輪会
行政処分基準クリアへ
事例を交じえ意見交換

運輸業界の安全と健康を推進する協議会「両輪会」は2月20日、大阪市北区の大阪大学中之島センターで第14回の情報交歓会を開催(写真)。今回テーマは「運輸業界ににおける行政処分の厳格化とその対応について」(厳しい行政処分基準をクリアするために)で、大阪陸運支局の監査担当官から監査方針などを聞き、参加各社の監査対応



が進んでいる。このため運行管理者らが日頃の管理業務でいかに対応するかが課題となっている。この日は事例紹介で、合同の山口龍介氏が自社内監査を実施して点呼記録簿の確認や保存の徹底のほか、重点項目の実施有無を確認していることを説明した。また梅田運輸倉庫の正木明夫氏は、運輸行政や労働基準局による監査を受けた事例を紹介し、留意点などを示した。

グループディスカッショントレーニングでは、実際の監査に

対応するため日頃からの取り組みや法令順守の徹底を図りながらも自社の抱える課題も意見交換した。点呼については運

行管理者試験の合格率が低下する中で補助者の活用や点呼時に血圧測定を実施している例も紹介し